

プログラミング入門

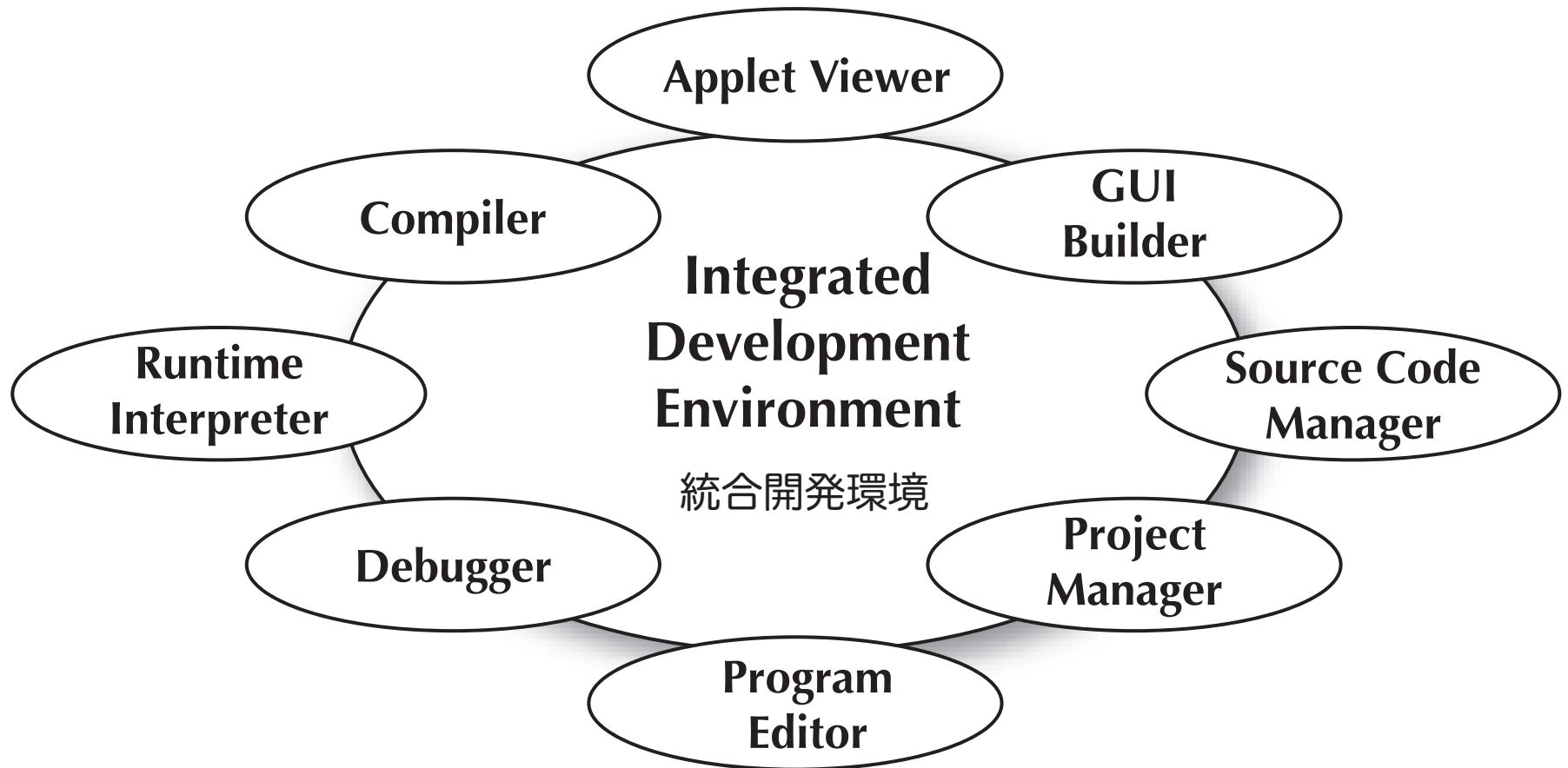
第2回

箕原辰夫
2005年

開発環境

- SUN Java SDK
 - Compiler (javac)
 - Runtime Interpreter (java)
 - AppletViewer
 - java.sun.com
- Mac OS XからもTerminalから使える

統合的な開発環境



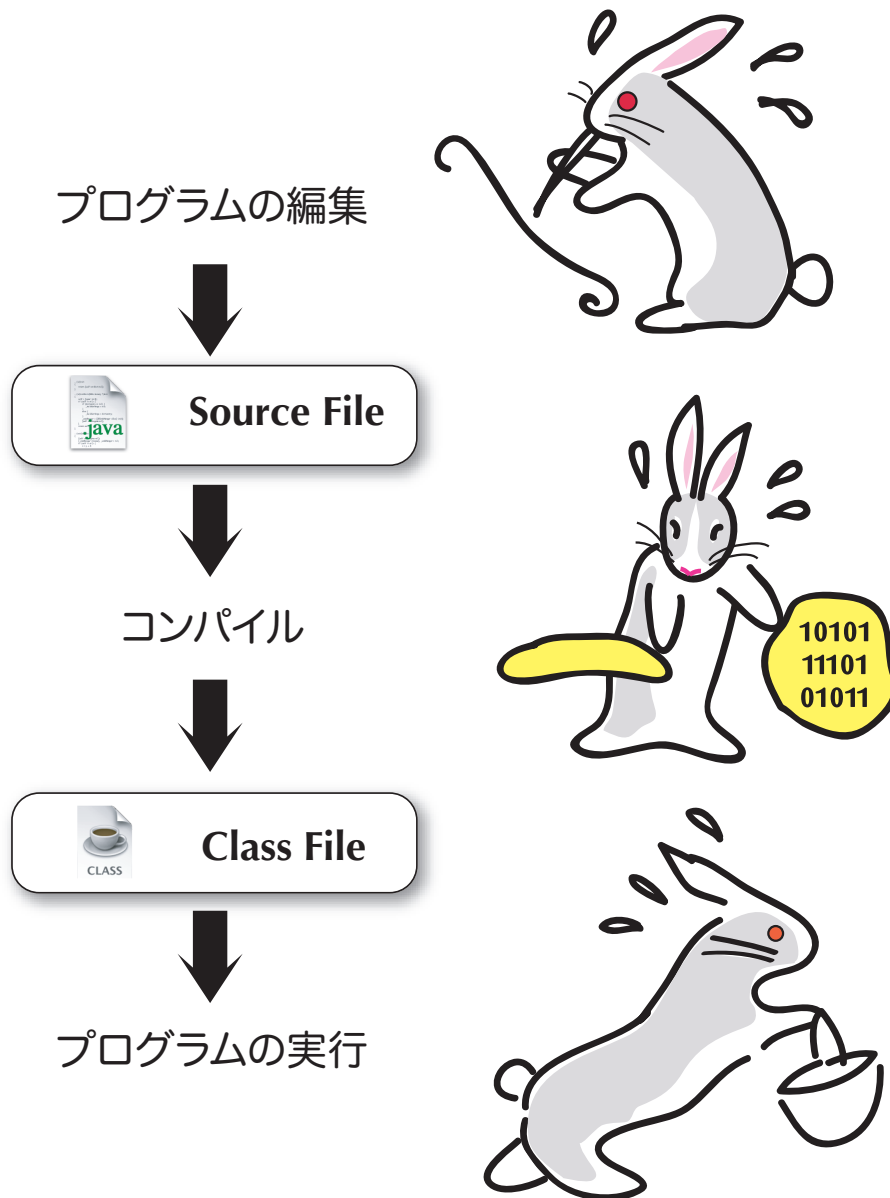
Mac OS XのJava開発環境

- Apple標準
 - Mac OS X 10.2まで → ProjectBuilder
 - Mac OS X 10.3以降 → Xcode
- 他社製
 - CodeWarrior → PlayStation, Windows
 - JBuilder (製品版、フリー版)
 - Eclipse, NetBeans

Windowsでは

- 製品のもの
 - Microsoft Visual Studio (使いにくい)
 - CodeWarrior
 - JBuilder
- フリーのもの
 - SUN JDK
 - Eclipse, JBuilder
 - JMaker, C++Maker

プログラムの開発



- 編集
- コンパイル
- 実行

Developer Tool

- Xcode Toolは、Mac OS X購入時に添付
 - Mac OS X 10.3には、Xcode 1.1
 - Mac OS X 10.4には、Xcode 2.0
- 新しい版のXcode Tool（英語版）を欲しければ、ADCのOnline会員に登録（無料）

プロジェクトのサイズ

- プロジェクトフォルダを試みる
- Finder上で、Command + iで、フォルダのサイズ
- 自分のフォルダのサイズも
- XcodeでインデックスをOffにする

Javaの実行形態

- アプレットとアプリケーション
- アプレットは、
 - JavaAWTAppletテンプレート
- アプリケーションは、
 - JavaToolテンプレート

Xcodeでアプリケーション

- 新規プロジェクトで
- JavaToolテンプレートを選ぶ
- " "の中を編集、保存、実行
- RunLog（実行ログ）というウィンドウに表示
- 日本語はXcode 1.1では出ない

アプレットの公開

- class (jar) ファイルとHTMLファイル
- buildフォルダの下にある
- 自分のWebフォルダに持っていく
 - ➔ public_htmlの下に移動
 - ➔ `http://web.sfc.keio.ac.jp/~ログイン名/example1.html`

JJEditでアプリケーションを

- JJEditを立ち上げる
- P37の枠の中を入力
- 保存する
 - フォルダはjava2005の下に新規に作る
 - ファイル名はFirstApplication.java
- コンパイルボタンを押す
 - FirstApplication.classファイルができる
- 実行ボタンを押す
- 日本語も出る

P37の枠の中

```
public class FirstApplication {  
    public static void main( String [ ] args ) {  
        System.out.println( "Hello, Macintosh" );  
    }  
}
```

エラーがあったら

- 該当個所を直して、
 - 保存
 - コンパイル